資料１（別紙１）

平和祈念展示資料館運営業務　評価表

委員名：

１　令和８年度業務実施状況報告（中間報告）

評価項目	主な評価の内容	評価	指摘・改善事項等
① 業務の目的	・業務の趣旨を理解し、基本方針に従い、目的の達成に努めているか。【２頁】		
② 運営管理業務	・円滑に業務を実施するため、明確な責任体制を確立し、計画的に遂行しているか。【４頁】 ・管理運営総合マニュアル等は適切な見直しを行い、遵守されているか。【４頁】 ・ 運営要員等の資質を高めるための研修は実施されているか。【４頁】		
③ 施設管理等業務	・施設等管理、館内日常管理点検等が適切に実施等されているか。【７頁】 ・館内にアテンド、警備員を配置し、受付・案内業務、来館者の安全対策等が適切に実施されているか。【９～11頁】		
④ 所蔵資料の保管・整理業務	・所蔵資料管理・情報公開システムにおいて、所蔵資料情報を適切に管理しているか、【12頁】 ・所蔵資料の収納方法の改善・整理を適切に実施しているか。【12頁】 ・所蔵資料の劣化防止等保存措置を適切に実施しているか。【12頁】		
⑤ 常設展示業務等	・実物資料等展示物を適切に管理し、資料保護の観点から、定期的に変更・更新を行っているか。【13頁】 ・様々な視点で企画した館内展示を実施しているか。【14～15頁】 ・ＧＷ、夏休み等にあわせて館内での交流イベントを実施しているか。【16～18頁】 ・語り部の証言を映像等で記録しているか。【21頁】 ・外国人向け翻訳等は、計画的に実施しているか。【21頁】		
⑥ 館外活動業務	・国民の理解を深める機会を提供するため、地方巡回展等を実施しているか。【22～23頁】 ・多様な形態で、より効果的な特別企画を実施しているか。【24頁】		
⑦ 広報等業務	・資料館や館外活動に関する効率的、効果的な広報を実施しているか。【25～39頁】 ・インターネットを通じた幅広い情報発信を行っているか。【40～41頁】 ・来館者のアンケート結果等の調査・分析を行い、来館促進や展示内容に反映しているか。【42～43頁】		
⑧ 情報システム等管理・運営業務	・関連規程を遵守し、運営・管理を行っているか。【44頁】 ・HPを運用している機器及びソフトウェアについて、脆弱性情報の有無などを定期的に確認し、不具合等が予見または発見された場合は速やかに対策を行っているか。【44頁】 ・情報発信を行う機器及びＩＤ、ＰＷは、業務外使用の禁止、紛失、盗難等のないよう厳重に管理されているか。【44頁】		
⑨ 業務体制	・必要な能力を有する運営要員を配置し、明確な責任体制が確率されているか。【47頁】 ・業務を着実かつ円滑に履行するため、受託業者本社内で必要な支援チームを構成し、連携して業務全体の推進支援を行っているか。【47頁】		
⑩ 関係会議への対応	・アドバイザリーボードにおける資料の作成、会議における説明など適切に対応しているか。 ・厚生労働省、昭和館、しょうけい館等で構成される会議について、資料作成の準備及び出席を行っているか。【47頁】		
⑪ 報告書等の提出	・運営業務にあたっての報告書は、的確にまとめられ報告されているか。		

＜評価基準＞

Ａ ： 適切になされている（又は見込まれる）。

Ｂ ： おおむね適切になされている。

Ｃ ： 努力・改善が必要。

※　評価基準Ｃの場合は、具体的な改善すべき点（指摘・改善事項）等を「指摘・改善事項等」欄に必ず記載をお願いいたします。

３　全体を通しての気付き

総括、所感等
Ｒ８業務実施報告（中間報告）

※　ヒアリング結果を踏まえ、お気づきの点を「総括、所感等」欄に記載をお願いいたします。